

第2回 温暖化防止うらやす意識調査 調査票

Q1 以下の設問について (1) ととてもそう思う、(2) まあそう思う、(3) あまりそうは思わない、(4) 全くそうは思わない、(5) わからない のいずれかを選択してください。(

1. 「気候」と「気象」はおなじ意味合いのものである。
2. 地球の気候は何百万年の間、ほぼ一定であった。
3. 地球温暖化とは産業革命以降の人間活動が原因で地球の平均気温が上昇したことを指している。
4. 地球温暖化が実際に起こっているのかどうかの確かな観測的証拠はない。
5. 大気の温室効果が地球を宇宙空間の低温から守っている。
6. 原子力の利用は地球の温暖化をもたらしている。
7. 水田や沼地などから発生するメタンガスは地球の温暖化をもたらしている。
8. 熱帯雨林の伐採が地球温暖化の主原因である。
9. 石油や石炭などの化石燃料を燃やした時に発生するCO₂ (二酸化炭素) が地球温暖化の主原因である。
10. 「COOL CHOICE (クールチョイス)」とは、CO₂ の排出が少ない低炭素型の「製品」や「サービス」、「行動」など、温暖化対策のための「賢い選択」を促す国民運動のことである。
11. 自分は浦安市の将来の地球温暖化の影響が心配である。
12. 日本の地球温暖化対策は日本政府にまかせておけば安心である。
13. 千葉県地球温暖化対策は千葉県行政にまかせておけば安心である。
14. 浦安市の地球温暖化対策は浦安市行政にまかせておけば安心である。
15. 自分は現在、地球の温暖化、オゾン層の破壊、熱帯林の減少などの地球環境問題に関心がある。
16. 地球温暖化による気候変動の実態を知りたい。
17. CO₂ 削減技術、並びに再生可能エネルギーに関する技術的知見を知りたい。
18. 日本国内の地球温暖化対策に関する法制度や社会的仕組みを知りたい。
19. 国、地方公共団体、企業団体における現在の地球温暖化対策の取り組みを知りたい。
20. 以前は地球環境問題に関心があったが、今はそうでもない。
21. 地球温暖化に対して何かをしなければならないという気持ちがある。
22. 個人が何かをしても地球温暖化対策には寄与しないという気持ちがある。
23. 地球温暖化は現代社会が快適に機能するために支払うべき、いわば当然の代償であるので甘受すべきである。
24. 快適な生活よりも環境の保全が重要である。
25. 現在の自分の消費生活が将来の自分の子孫に影響をおよぼすとは思わない。

Q2. 地球温暖化がもたらす災害の中であなたが心配する事柄を順番に3つまで選んでください。

1. 農業問題や飢饉
2. 熱中症や感染症の拡大
3. 海面上昇や海岸の高潮
4. 大雨や、より頻繁な台風の襲来
5. 渇水や日照りなどの異常気象
6. 絶滅危惧種の増大
7. 戦争や難民の発生

Q3. 浦安市の地球温暖化対策として有効だとおもわれる事柄を順番に3つまで選んでください。

1. 生態系の保護
2. 太陽光や風力などの自然エネルギーの利用促進
3. 自動車からの排ガス削減
4. 産業からのCO₂排出量削減
5. 消費財である衣類、紙類、空き瓶、空き缶や、家電製品、自動車などのリサイクル促進
6. バスなどの公共輸送手段の改善
7. 電気自動車への乗り換え
8. 化石燃料への課税
9. 地球温暖化対策実施行政部門の改革と強化

Q4：あなたの個人レベルの行為で、地球温暖化をもたらしていると思われることからいくつか、自由に書いてください（例：ドライブ、過剰な生ゴミ、…）。

Q5：あなたの個人レベルの行為で、地球温暖化対策に寄与していると思われることからいくつか、自由に書いてください。（例：緑のカーテン、不要時の消灯、…）。

Q6～Q13：デモグラフィックス（居住地域、性別、年齢、住居タイプ、世帯人数など）。そのほか、抽選希望や今後の協力の是非など。

□